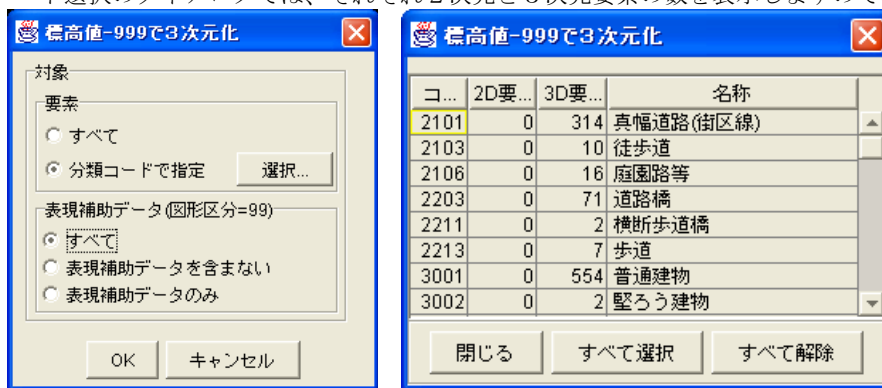


新メニュー[砂防基盤地図]-[標高値-999 で3次元化]を追加しました。
以下は、操作説明書からの抜粋です。

1.1. 標高値-999 で3次元化

分類コードで指定した要素を標高値が-999.0 の3次元要素に変更します。2次元要素の場合は、標高値が-999.0 の3次元要素に、3次元要素の場合は標高値を-999.0 に変更します。面、線、円、円弧、点、方向、注記、属性要素が対象です。分類コード選択のダイアログでは、それぞれ2次元と3次元要素の数を表示しますので、確認にも使えます。



【すべて】 図形区分の表現補助データ(99)も処理対象です。

【表現補助データを含まない】 図形区分の表現補助データ(99)は処理対象としません。

【表現補助データのみ】 図形区分の表現補助データ(99)のみ処理対象です。

3次元の注記と属性要素は、DMファイル保存時に、要素レコードの属性数値に標高値-999.0を書き出します。